

重要文化財

令和の大修理

西福寺御影堂現場特別見学会

第2回

令和7年 7月 11日(金)・12日(土)

	9:00~	11:00~	13:30~	15:00~
11日(金)	●	●	●	—
12日(土)	●	●	●	●

6月13日(金)
申込受付開始

各回50分程度 5分前までに仮御堂へお集まりください。

場 所 西福寺（福井県敦賀市原13-7）
定 員 各回15名 **要申込**・先着順
対 象 高校生以上
参加費 無料 ※通常の寺内拝観は拝観料が必要

申込みフォームにアクセスし、ご希望の日時をお選びください。
複数名で申込みされる場合は1名ずつフォームの送信をお願いします。
申込みフォームでの申込みが難しい方は敦賀市文化・交流推進課まで
お電話ください。

申込みフォームは
こちら

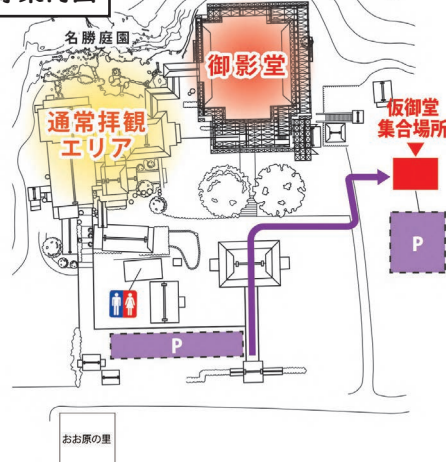


注意とお願い

イベント保険に加入していますが、
工事現場内の見学ですので以下の点
にご注意、ご協力ください。

- ・仮設覆屋の中は**大変暑くなります**。熱中症対策をお願いします。
（仮設覆屋内で飲食はできません）
- ・見学の際は3～4階建て相当の高さまで階段で上がります。また、足元の悪いところが多くあります。
- ・動きやすい服装、運動靴でお越しください。
- ・当日は誘導担当者の指示に従ってお進みください。
- ・安全管理のため、仮設覆屋内部の写真・動画撮影及びSNS等への掲載は禁止させていただきます。ご了承ください。

西福寺案内図



※仮御堂、御影堂にはトイレがありません。
お手洗いは地図上のトイレをご利用ください。

問い合わせ 敦賀市 文化・交流推進課
TEL 0770-22-8153（平日 8:30～17:15）

主催：西福寺
共催：福井県教育庁生涯学習・文化財課、敦賀市
協力：公益財団法人文化財建造物保存技術協会
松井建設株式会社北陸支店

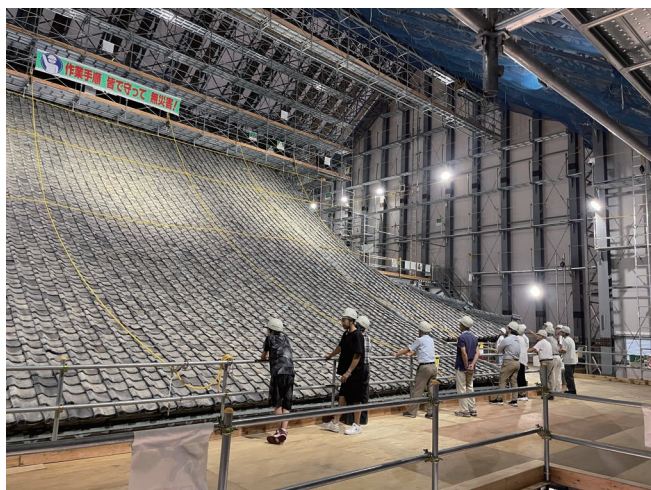
令和の大修理 西福寺

建物の建立から、初めての大修理が始まった西福寺。御影堂と庫裏をあわせ、工事期間約13年。まさに世紀の大修理です。

修理工事を開始した御影堂は、文化8年（1811）の建築で、非常に大型で、柱など軸部をけやき造とし、浄土宗本堂の典型的な平面をもち、寺格に相応しい宏壮華麗な建物です。建立から約210年にわたり、大切に守られてきましたが、根本的な修理が必要な時期を迎えました。

現在、御影堂を覆う巨大な仮設覆屋の中では、屋根、木部など、傷んだ部分の取り外し作業を進めています。柱などの構造部材は残したまま、取り外した部分を繕い、再び組み上げていきます。

令和の大修理は、西福寺、文化庁、福井県、敦賀市、そして関係の多くの皆さまのお力により進められています。



令和6年度修理現場特別見学会の様子

これまでの修理



地組みしたトラスをクレーンで吊り上げ



完成した巨大な覆屋は敦賀駅新幹線ホームからも見えます



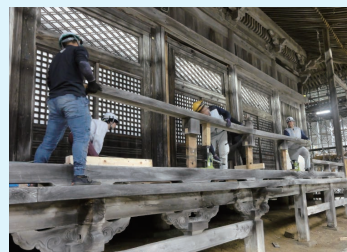
屋根瓦を降ろす



土居葺きの解体



土壁の解体



縁廻りの取り外し



無目敷居（建具の溝の無い敷居）の解体



最新の文化財情報は“ふくい文化財かわらばん”で発信しています

浄土宗 越の秀嶺 西福寺

阿弥陀堂や書院庭園は通常通り拝観できます

西福寺は応安元年（1368）、良如上人によって開かれた浄土宗鎮西派の寺院です。北陸の浄土宗布教の拠点として、全国でも数少ない、御影堂と阿弥陀堂が並び立つ本山形式を持つ大規模な寺院です。書院庭園とともに境内全体で、極楽浄土の世界を表します。

書院庭園は国の名勝に、御影堂などの建物や宝物は国の重要文化財に指定されています。歴史を物語る文化財の宝庫であり、敦賀市、そして福井県にとって、大切な場所です。

拝観案内 拝観時間 / 9:00 ~ 17:00 (16:30 最終受付)
拝観料金 / 大人 500 円 (中学生以下無料)
住所 / 福井県敦賀市原 13-7 TEL/0770-22-3926



阿弥陀堂



書院庭園（秋）



書院

